

■カーネーション (124K) 104でもできる



土台2.2cmから2.5直径、
高さ2cm



右と左手が90° ぐらいになる



右に行って回して戻る右に行く→回して戻るを繰り返す



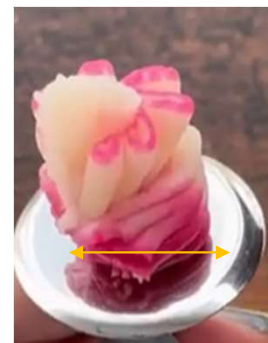
6ブロック位の中心を作る。



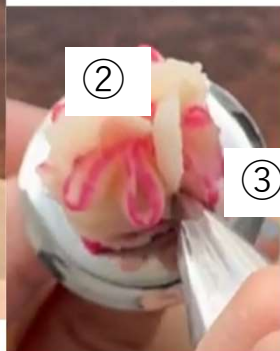
トサカを作る。



ネイルは起こして、口金の先をたてて、トサカを作る。



土台の幅に収める



③の横にもう一枚、ランダムにする

フリルは左、右左右と交互に作る



左からフリル



絞りながら、ゆっくり進み、止まる、しかしやさしく絞っている、を2回繰り返す。とフリルができる



今度は右から同じ様にするが、少し口金の先端の向きを止まる時に変えるといい。



右肘はこっちに張り出す



フリルとフリルの間に縦におろす左上から



右斜め上から



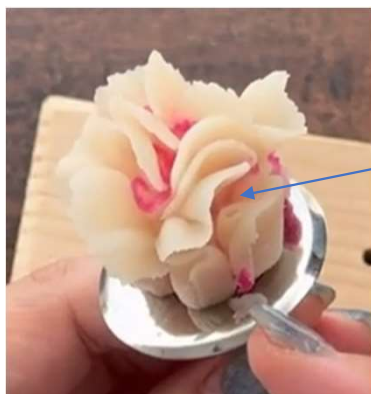
左斜め上から



土台を足す

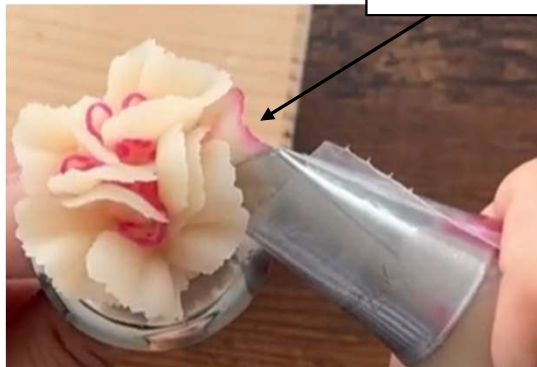


手の平を上にして、親指を身体の方に引いて構える。



この土台の上の部分に下段は付ける

口金の先端を少し上に向けて作ったフリル



赤いラインのフリルができる

フリルはトントン揺らしながら絞ってもいい！



次のフリルは場所を必ず空けて付ける。



同じじゃなく、少し折れた感じにしぼってもかわいい。



折れた花びらの下にフリルの花びらをいれてもかわいい。



さらに花びらを足す。



縦から横に移動する花びらを足しました。

■ガーベライギー（２２７番、２番）



①口金を外して、土台を絞る。
高さ１．５cm、直径１．５cm程度の円柱



②２番で真ん中にドットを絞る



直径１cm程度の丸にする。



２２７番をネイル３時の所に斜め４５度に構える。



真上にシュッと抜く。



右斜め上に抜いたり、ランダムに色々な方向に抜く。



今度は内側に抜いたり



外側に抜いたり



内側に抜いたり



土台の周り少し下から初めて

花びらの長さは2cm程度。見えているのは1.5cm位



ランダムに増やしていく。

その次の段は、少し外側に開き倒れるようにする。



ランダムに花びらを増やしていく。



花びらを付ける位置は、土台の中腹から、あまり大きくすると、真ん中から割れたりする。



右手は手の平を上に向け、親指は低い位置から絞る付ける様にする。



最後は下から支えるように、絞り足す。

■小出穂（カプラー、26番）



①リフターの入る場所を作る



②カプラーの先を1cm以上ネイルから離して、ドーム型になるように絞る。



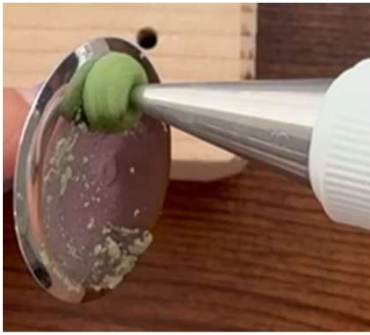
③少し離れた所から絞りつけるように絞る。



④花と花の間の土台の緑を見せるようにして絞りつける



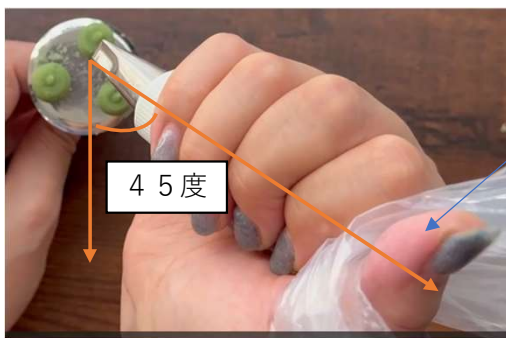
■ライラック（５番、５９番）



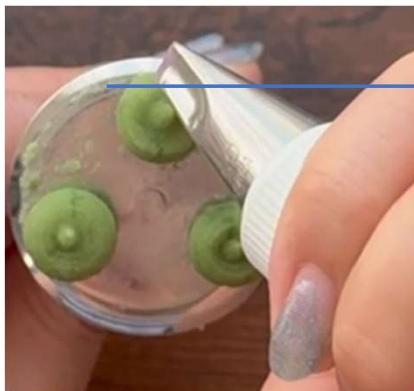
①土台を作る。５mmネイルより上から絞り、横にクリームが広がるのを待つ。
直径１．３cm程度のアン
ドーナツみたいに
土台を絞る。



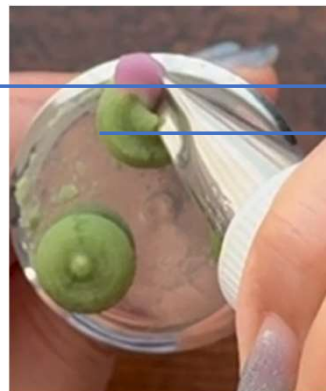
②口金の細い方が、上で、大体指の第２関節あたりに直線状に親指があるようににぎる。



・親指は身体のほうに少し引いて、構える。
・



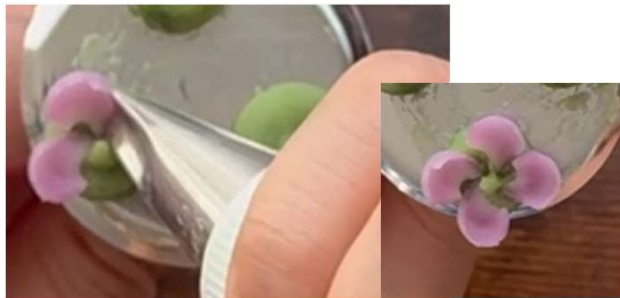
③口金を向こう側（外側、そして空中）に構え。口金の角度は変えずに



④空中で絞っておいて、それを、しぼりながら、ネイルも少し回しながら、土台の中心部分に深く刺す。



⑤空中で絞っておいて、それを、しぼりながら、



⑥土台の中心部分に絞りながら刺す。ネイルはほんの少し回す。

■シグネチャーローズ

花芯を立てるバラ103番

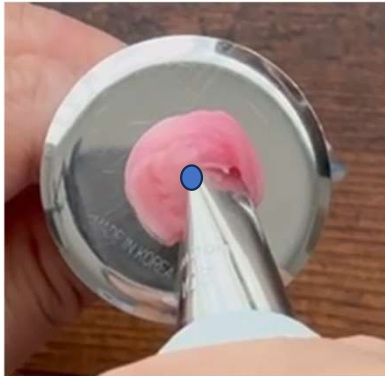
※重要どんな時も、両手の角度は90度にしておく。



土台より一回り小さな底辺の円錐を作ります。

①直径は1.4cm程度

<花芯の作り方> 重要



①口金の細い先端は内側に倒し、土台の中心の延長線上のあるようにする。

口金の太い部分はかなり土台に埋め込み、口金の先端が2ミリ程度土台から出ている位にする。



②ネイルを回しながら、口金の先端は中心の延長線上のまま、段々と太い部分の埋め込んでいた部分を浅くしてくる。そして👉は、一周した様子。（横にして見せている）



③一周した後、初めの壁を乗り越えるように、垂直方向に挙げながら、ネイルを回し続けることで、1.5週して口金を右下に絞りながら下げる。

（この時、口金は右横に逃げるのではなく、垂直方向に逃がす）

※口金はずーっと初めから終わりまで、ネイルの3時の位置にいてください。

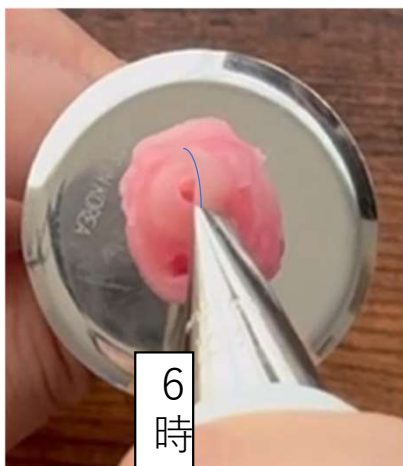


④口金は右側に絞りながら降ろす。
これで土台が完成。

<花びらを絞ります>



①ネイル 3 時の部分に円錐より
3 mm 程度下から構える。



②ネイルを回しながら、口金を円錐に添わせながら上に上げる。
大体半周した時点で口金がネイル 6 時の位置に絞り下がる。



円錐土台より
3 mm 程
度高くする。



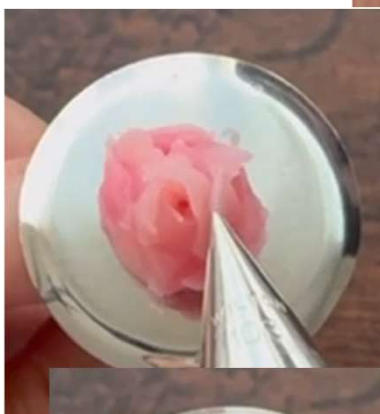
③2 枚目は円錐の半分の位置から、口金を花びらより 5 mm 下に構え、口金を内側に壁掛け 1 1 時方向にむけながら、絞り上げる。



⑤ 2枚目は1枚目より3ミリ程度高くして同じようにネイル6時の位置に降ろす。



⑥ 3枚目を2枚目より3ミリ程度高くして同じように絞る。



< 2 段目 >

① 壁掛け時計 1 2 時の角度（口金の細い方が上）で、上に上げる時回さない。

↓

ネイルを回す時、口金を前に移動する。

↓

そして口金を下に絞りながら下



② 5枚同じように絞る。



③ ネイルの 3 時の位置から口金壁掛け 2 時の角度にして絞り、口金を最後は壁掛け時計 1 2 時の様に立てて、絞り下がる。





④口金は壁掛け時計**13時**に構え、口金の太い部分の3角地点を刺して構える。



⑤そのまま上にあげ、同時にネイルを回す。そして、徐々に口金の角度を12時位に起こして、絞り下がる。



⑥ 1枚目の花びらの1/3の位置から2枚目、同じように4枚絞る。



5枚目は少し短く1枚目につかないように終わる。



⑦がくを349番で絞りつける。4～5枚





< 1 3 時の花びらを 5 枚、入門コースのように付ける場合 >

土台が細いので、1 3 時の花びらを、下げる時、手前に大きく引きながら、絞り下がることで、太くなる。



※ 2 枚目は 1 枚目の花びらすぐ後ろから絞り上げて、太く絞った土台補強した部分を壊しながら新しい花びらを絞る。
1 2 時の花びらより、0.4 mm 程度低く絞る。



5 枚の花びらが付いた状態



1 3 時の 2 段目、1 段目の最後の花びらの後ろに構えて補強した部分を壊して、1 段目より 4 mm 低く 2 段目を絞る。

1 1 時は 3 枚 0.3~0.4cm 高くしていく
1 2 時は 4~5 枚 0.4 cm 高く
13 時は 5 枚 0.4 cm 高く



1 3 時の 2 段目を絞ったところ。



花びらの補強部分のすぐ後ろから次の花びらスタート

■ミニ芍薬61番（基礎コースのシャクヤクができれば、簡単）

①土台を絞る。高さ1.5cmまで



②口金の先端は土台の中心上に合わせる。青い○。
口金の太い部分は土台の3時の位置に来るように構える。



③口金の太い所を土台に刺しこみ、先端が中心に埋め込まれる程度埋め込む。



④ネイルを回しながら、口金を土台表面まで上げる。



⑤口金を土台表面まで上げ切った時、△がテント見たいに閉じて来る。



⑥3角のテントの入り口の左壁（青い線）を口金で乗り越えるように少し垂直方向に口金を上げる。

ネイルはずっと回している。



⑦乗り越えたら、そのまま半周以上まわし、ネイル3時か4時の位置に口金を下す。（1.5週するとい）



⑧初級コースのブロックと同じ方法。

花芯の先端から5mm下に構え、2秒数えている間に、5mm絞ったら、



⑧初級コースのブロックと同じ方法。

花芯の先端から5mm下に構え、2秒数えている間に、5mm絞ったら、少しネイルを10度くらい回しながら下がる。（ほとんどまわさない）



⑨口金の細い部分を上にしたまま穴をピッタリ付けたまま絞り下げる。



⑩絞り終わりを3時に合わせ、口金を円錐から5mm下に合わせて、同じ様に2枚絞る。



⑪ 3枚ブロックを作ったところ。



1 3時

⑫ 口金の角度：壁掛け 1 3時
絞って斜めに下がる。



ネイルを回しながら。



⑬ 絞り下がったところ。



⑭ 2枚目。3枚目と
あまり間をあけない
で同じ様に絞る。



⑮ 5枚を絞り終わる。



⑯ 1段目より2段
目は5mm程度低く
なっている。



1段目の最後の花びらの真下に、
口金を13時位の角度にして、構
える。



ネイルを回しながら、
口金の角度はその
ままで
斜め左に絞り下が
る。

※この時、前の段の花びらより、左で終わるようにする。
ズレる感じ。



口金の先端は離れた状態
だったが



口金の先端も穴の全面も土台
に付けるように終わらせる。

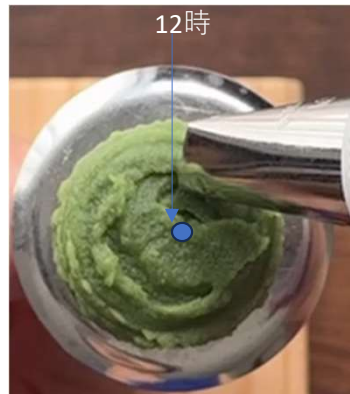


2段目、3段目は斜めに下がる
ように花びらが付いている。

■リアルジニア



5番の口金で土台を絞る。5mm
×2.5cmの平たい丸を絞る。



中心から5mm
程度外側に口金
を構え、口金を
右から45度、先
端から20度程
度上げて絞り始
める。



トントントンと口金の太い部分を、
深く刺して、浅くなって、右斜めにト
ンと進む。(うさぎ跳びのような感じ、
進ませる。)

1, 2, で右斜めに行き、ネイル
回しながら、右に3, 4, 5進み、
6, 7, 8くらいで戻って来る。



1枚ずつ間隔
を少しあけて
絞る。
10枚くらい
絞る。



1段目の起点
より、3mm
中心からス
タート



1段目の起点
より、3mm
中心からス
タート

※2段目は少し小さめに絞ります



3段目は、更に3mm内側からかまえ、更に小さく絞っていく。



コルネに赤を入れ、絞りながら、ぐるぐると手前に円を描くように進ませる。



内側から外側に向かって線を描くように絞っていく。



黄色で外側の上の方にドットのようなものを打っていく。



数か所を、こんな風に咲かせてもよい

■クレマチス（103番）



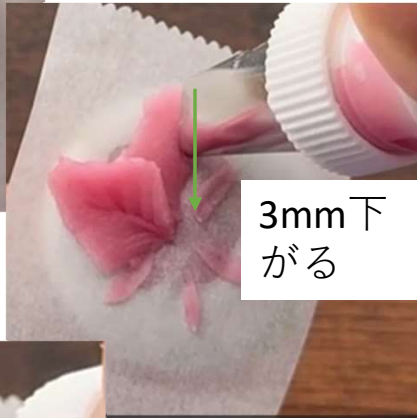
オーブンシートを敷いて、口金で6等分の目印を付ける。



目印と、目印の間からスタートする。



右の目印の方に口金を動かし1cm位絞りながらネイルを40度くらい回す。



3mm下がる

口金の穴はネイル下を向き、口金の先端は少し上がる。



3mmくらい中心にまっすぐ下がったら、ネイルを回しながら、手の平を上に向けるように角度をかえ、口金を右下に動かす。

※下がる時にクリームが折れて、重なる感じ



それから中心に戻る。



スタート位置は、いつも前の花の後ろに口金を入れて。



6枚絞ったら、2段目を重ねて絞る。



スタート位置は、
花びらの頂点と頂点の
間から



先端まで絞ったら、トンと口金を1
段目の花びらに抑えるようにする。



クリームが折れる
感じにする。



2段重ねるが、2段目が直径が小
さくならないようにする。



花芯を、外側から、
立てて、中心に集まる
ようなものを絞っていく。



花芯の周りに、赤で更に長
く、横に反った花芯を足し
ていく。(ここは本当に赤が
かわいいです)



<2段目>

1枚目の端と同じところに、口金を当てる。

1段目より、直径が大きくなるように絞る。



ネイルは回さず、13時方向にトントントンと葉脈を付けながら進む。



ネイルを回し、口金は右下方向に斜めにトントントンと進む



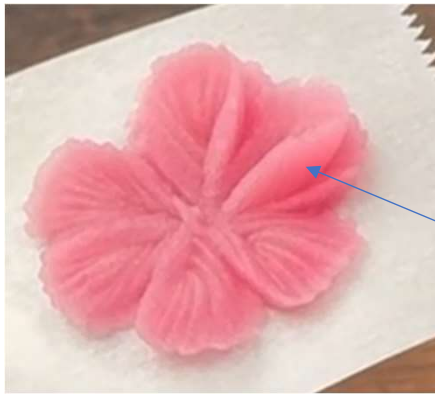
ネイルを回さずに、中心に戻る。



次は、右から風を受けて、たなびく感じにする。

中心に戻る時に、右からの角度を高くする。しかし絞り過ぎない（花びら重たくなるから）

このランダムな花びらを所々に作り、2段目を作る。



このランダムな感じ

<花芯>



2 4 番に茶色を入れ、ふぁさふぁさと置く様に、絞っておいたものを、ふぁさっとつけるようにする

割とこんもりとさせる。
周りには黄色の花粉を付ける
コルネか、0 ばん、1 番がいい。



■ワックスフラワー（5番、101番）



口金を5ミリ浮かしたまま、絞り続け、直径が1, 3cm程度の直径になるように絞る。アンドーナツみたいな形。



101番で土台の12時の位置に口金を当てる。
角度：右から45度、口金先端から20度程度。



右手は右に動かず、絞り続け、ネイルを回して花びらの先端が丸くなるのを待つ。



1mm空けた隣に、口金を構えて、また同じサイズになるように花びらを作る。



5枚絞り、花びらの間に0.5mm程度の隙間を作る。

■胡蝶蘭(104番or124K、81番、アイシングゴルネor1番



冷凍してもいいが、土台があれば、リフトすることもできる。

・土台を絞る。なんとなく、胡蝶蘭の形に。

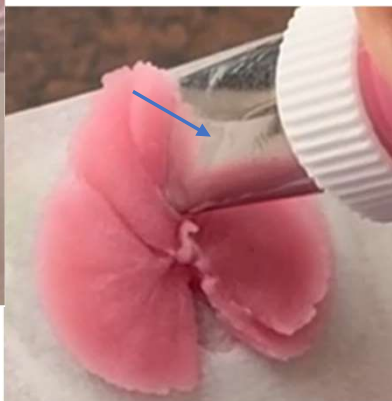


・クレマチスのように、小さなひし形のイカの頭のような物を作る。

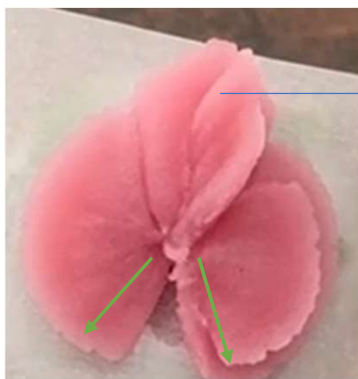
1 2時に構えて、ネイルを少しだけ回しながら外側に真っすぐ絞り、



3mm程度真っすぐ下がり、



・右下に絞りながら、少しネイルを回す。



イカの頭

今度は、イカの足のよう、
細いひし形を2つ絞る。



三菱マーク
のようには
ならないよ
うに。

< 右側の蝶の羽を絞る >



イカの頭を縦半分に割った線に口金を構えるが、花の真ん中ではなく、少し外側から。



ネイルをしっかりと回しながら、口金を少し右側にカーブさせて動かし、羽の真ん中まで来たら、



少しだけ、チョンと外側に口金を出し、すぐにもどり、羽のとんがりを作る。



口金の先端を少したてて、イカの足の縦半分の所で戻る。



右のイカの足の半分の所から、口金を立てて、スタートします。



羽の真ん中に来るときに、徐々に口金の先端を少しさげ、チョンと外側に出すことで、尖りを作り、



尖りは、チョンと出したら、すぐ戻すことで作れる。
そのままネイルを回して、羽が丸くなるように、しっかり絞り、イカの頭の半分の所に戻る。



このような形になって入ればOK



この位置に81番で花びらを入れていく。



7mm程度の真っすぐの花びらを絞る。



足がある方向につなげるように、花びらを絞る。



アイシングコルネで2色くらい使って花芯を絞る。

■ローダンセマム（4番、102番）



4番で1cm直径、高さ1cmの土台を絞る。



口金は右から45度、先端からも45度立てて。空中から。



絞ったクリームを土台にのせ、絞りながら、ネイルを回しながら、土台の外側の方に刺す。



花びらが立ち上がって、ささるような感じ。



枚数は決まってないが最低でも5，6枚は入れる。
花芯を入れて小サイズ。2枚重ねてやってもよい。自由な感じで花びらの枚数を増やす。

■ローダンセマムの大サイズ



1cm直径×1cm高さの土台に、周りに補強する。



補強した土台にのせるように、外側に絞る。



上から下に向かって絞り下がる。その時ネイルも回っている。ずらしてもいい。



3段目を絞ってもいいです。



花芯は今回茶色で滴型に外側にしぼっています。しずくが内側に少し倒れている感じ



茶色の外側にさらに、黄色で花芯を打つ。



■ラナンキュラス(104番)



土台は2cm直径と高さもそのくらいにする。



小指の第一関節に口金の細い方を合わせ、内側に倒して円錐を絞る。



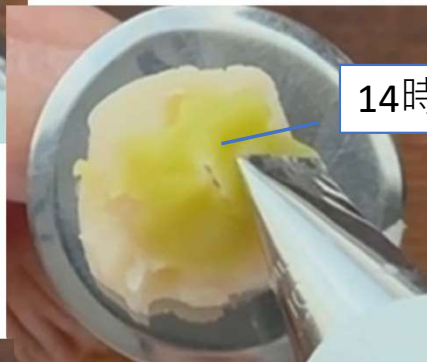
口金の太い部分がグサーッと刺してスタートする。



ネイルを回しながら、絞る時、口金は段々と浅くなっていき、表面に出た時、一周している位にする。



初めの辺を乗り越えるようにネイルを回し続ける。
なるべく真ん中に穴をあけないようにする。



14時

14時に口金を構え、



内側に高く上げる。

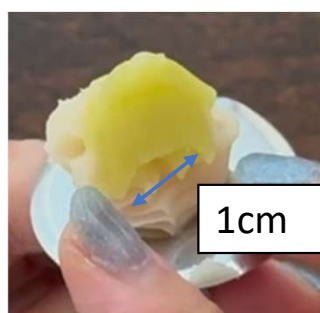


ネイルを回す時に前に来るように口金を動かす。(土台から離すわけじゃない)



16時

16時に降ろす



1cm



1枚目のちょうど真ん中からスタート
真ん中をまた**14時**の位置にして、**16時**まで上がって、回して、降ろす。
をくりかえし、1周を、5枚でする感じ。

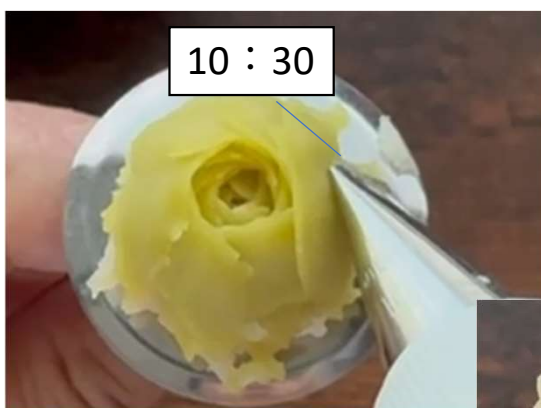


2周目は1周目を上から見せる位に高さにする。



2周目は1周目より、直径がおおきいので、ネイルを回す時、しっかり、口金を進ませないと、5枚か6枚で一周できなくなる。
ネイルは回して、最後は向こう側に少し倒す。

直径が2cm、先端は1cm程度になったら、白に口金を変える。



3週目（白）口金は内側に、倒し、壁掛け時計**10：30**位の時の短針の角度にする。

下に降ろす時、ネイルが少しだけ、向こうに倒れている。
緑の所より、初めの一周は少し高めに。



白の部分はそんなに厚く何周もやらなくても大丈夫。

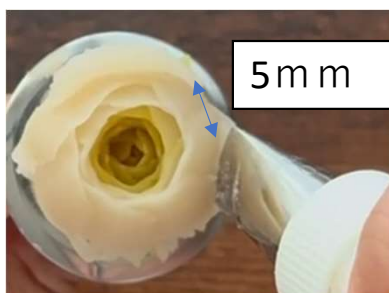
< 外側の花びらを作る >



口金を下向けて、構える。



口金を上に振るように、口金は花から離さないように。
すると、花びらは丸くなる。



5mm空けた所にもう一枚花びらを作る。



ブロックを3つ作る。



< 開いた花びらを付けていく >



壁掛け時計13：30の時の短針の角度に構える。